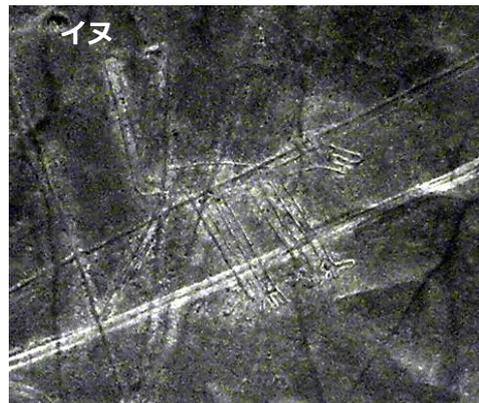


2月初めにペルーのナスカ地上絵（NAZCA Lines）観光のセスナが墜落し乗員・乗客7名死亡とのニュースがありました。またその日にNHK BSプレミアムで「発見！古代文明 佐藤健が迫るナスカ巨大地上絵ミステリー」の再放送を視ました。以前にナスカに行った時のことを思い出してアルバムを引っ張り出してみました。今回はナスカの地上絵を紹介します。前回に続いて「空撮写真」でもあります。ナスカの地上絵は、2000年ほど前に描かれたそうで、1939年に上空を飛行したアメリカの考古学者ポール・コソックによって発見され、1994年に世界文化遺産に登録されています。首都リマから南南東300km程の台地上に広がっていて、動植物の絵はその一部で、幾何学模様（三角形や滑走路のような長方形、中には10km以上の直線等）がはるかに多数あります。山形大学の活動により最近まで新発見が続いていて、千数百点になるとのことです。地表面を20~30cmの深さで取除き、深層の明るい色の岩を露出させて描かれているそうです。近くにカワチ遺跡の階段ピラミッド群があります。またインヘニョ川を挟んで北側にはさらに古いパルパの地上絵もあります。

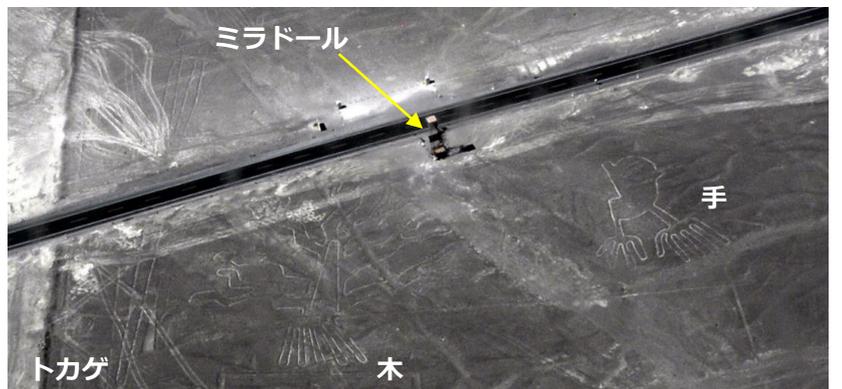
冒頭の写真は、「ハチドリ」で、この他何か所にも描かれているそうで、最大のものは長さ96mとのこと。動物画で最大は285mの「フラミンゴ」（ペリカンやサギとの説もある）で、「トカゲ」190m、「イグアナ」180m、「オウム」160m、「コンドル」135m、「クジラ」65m、「サル」55m、「イヌ」（キツネとも）50m、「クモ」46m等々の大きさとのこと。その他に「花」や「木」、「手」や「宇宙飛行士」（宇宙人とも）と言われるものもあります。

フラミンゴ（左下にさらに嘴が長く延びて、全長は倍程の長さ）





地上絵発見者のポール・コソックと共に調査をしたドイツの数学者マリア・ライヘ等によって、ナスカの直線が冬至点や夏至点に収束すること等、天文現象との関連性も発見されたとのこと。ライヘは地上絵の地図を作り、また保護活動にも貢献し、展望塔（マリア・ライヘのミラドール）も建てています。台地の中央をパナメリカーナ・スール自動車道が北西から南東に走っていて、展望塔（高さ 12m 定員 15 名）はその脇にあります。老朽化で建替えが望まれていましたが、日本の援助もあり道路を挟んだ向かい側に新ミラドール（高さ 18m 定員 25 名）が 2018 年 12 月に完成したそうです。グーグルの衛星写真で見ることができますが、ストリートビューにはまだ入っていません。展望塔の手前に右

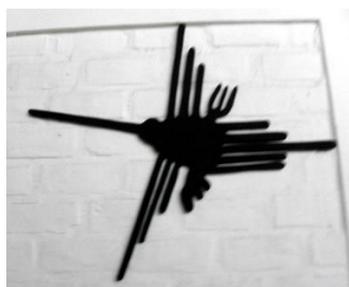


から「手」「木」の絵が見えます。その左の「トカゲ」は道路で完全に分断されています。



私が参加したツアーは、リマとナスカの間地点のピスコ空港からエアロディアナ社のセスナ 208B グランドキャラバンという機種で 1 時間半程の遊覧飛行でした。事前の体重測定でバランスを取ったという 3 列シート指定席で、ツアーメンバー全員が 1 機に搭乗、運良くパイロットのすぐ後ろの窓側席になりました。地上絵に近づくると低空で左右に旋回しながら、「ハチドリ・ハチドリ」「サル・サル」というように日本語で知らせてくれました。ピスコ付近の海辺のシーフードレストラン（ピスコソーヤや日本には持ち帰れないココ茶もあった）の壁には、地上絵を模ったものが飾られていました。

2 月に事故があった飛行機は、もっと地上絵に近いナスカのマリア・ライヘ・ネウマン空港から飛び立ったものですが、私の旅行の 1 年半程前にも同空港から飛んだ遊覧飛行機の墜落事故がありました。私が乗った飛行機も計器故障がありました。左右の操縦席に 2 セット同じ計器が並んでいますが、機の左右の傾きを示すもののひとつが全く動かず、パイロットがしきりに指で叩いていましたが、着陸まで直ることはありませんでした。乾燥地帯で雨も霧も少ないと思いますが、悪天時や夜間に残りの計器も故障したら、着陸時の姿勢制御に苦労するのではと思いました。飛行機等の交通機関のみでなく建築物についても、日本国内と同等の安全性を期待できるとは限らないのが海外旅行ですが、それ以上に各地でのテロや 2014 年ウクライナ東部でのマレーシア航空旅客機撃墜事件もありました。コロナ終焉のみでなくせめてこのようなことの不安だけでも減ってほしいものですが、残念ながら世界情勢は逆にとんでもなく混乱中。（写真撮影：2012.05.02）



Google 地図参照

展望塔

<https://www.google.co.jp/maps/@-14.6936878,-75.1138576,189m/data=!3m1!1e3>

ハチドリ

<https://www.google.co.jp/maps/@-14.6920028,-75.1490016,188m/data=!3m1!1e3>

フラミンゴ

<https://www.google.co.jp/maps/@-14.6855857,-75.1134402,188m/data=!3m1!1e3>

コンドル

<https://www.google.co.jp/maps/@-14.6972534,-75.1262555,188m/data=!3m1!1e3>

クモ

<https://www.google.co.jp/maps/@-14.6940877,-75.1224272,188m/data=!3m1!1e3>

オウム

<https://www.google.co.jp/maps/@-14.6892464,-75.107307,415m/data=!3m1!1e3>

上の URL は、下の「PDF はこちら」に入ればクリック可能です。

(2022.03.01)